

令和4年9月1日 発行
(株) ニーノコーポレーション
扶桑町大字齊藤字緑223
(0587) 93-7833

『夏祭り』

季節行事として夏祭りを行いました。縁日の屋台をイメージして、焼きそばやお好み焼きを準備しました。ソースの焼ける香ばしい匂いが充満して、食欲を掻き立てます。食事を楽しんだ後は魚釣りゲーム、輪投げ、スイカ割り等で身体を動かし、楽しいひと時を過ごしました。



『素敵な日常』

調理を手伝って下さる利用者さん。皆が食べながら「美味しい美味しい」と言うたびに目じりが下がり笑顔になっています。利用者さんが家事に参加できる施設ならではの景色ですね。

私も家に帰ってご飯を食べる時、声に出して美味しいと言ってみようかしら。

『夏バテ予防』

残暑が厳しい季節となります。なんとか残暑を乗り切れるよう夏バテ予防をしましょう。夏バテは、夏の暑さに体が適応できずに体調を崩すことです。食欲不振やだるさ、疲れやすくなったり、寝つきが悪くなり不眠や寝不足から夏バテの症状が悪化することもあります。

医食同源の言葉の通り、食事に気を付けてみてください。何か特別な物を食べる必要はなく、夏野菜には暑さを乗り切るのに必要なビタミンやカリウム、ミネラルなどが豊富に含まれる物があります。食欲がないから素麺でお腹を満たすのではなく、食欲が無いときは夏野菜のサラダを食べるようにするとか、量より質にこだわしましょう。トマトとキュウリのサラダと奴豆腐にモロヘイヤのお浸しでも良いですし、食欲が湧きやすいスパイスのきいた料理などもお勧めです。気軽にできる夏バテ予防です。

『畑の野菜』

はなえくぼにはちょっとした畑があります。先代の社長が半分趣味で野菜を育てています。毎年夏になると取り切れないくらいのピーマン、胡瓜、ナス、シシトウが実を付けてくれます。皆で野菜の収穫を楽しみますが、大きく実った野菜に笑顔になると同時に、思わず自慢してしまいます。本当に嬉しそうです。

これからはイチジクが最盛期を迎えます。取り合いになること間違いなしです。お散歩に出かける機会が増えそうです。



『気持ちに寄り添う対応を』

はなえくぼ江南の玄関は開設当初から日中は無施錠となっています。利用者さんが気の向くままフラッと外に出れる施設でありたい、という思いを形として表しています。例え帰宅願望を強く表す利用者さんがいる場合でも、変わらず無施錠です。本当に自由に利用者さんは外へ出て行かれますが、11年前の居室の窓からのエスケープ以来、利用者さんのエスケープ事故は起きていません。ちゃんと職員が気づき、安全を確保しながら外の空気を楽しんで、施設へ戻ってきてくれます。職員には、玄関で外へ出て行くのを引き留めるのではなく、一緒に外に出て行くようにと指導しています。そして外の空気を楽しんでもらってから施設へ戻るようにと。

認知症だから帰宅願望があっても施設から家に帰りたがると思われがちですが、帰宅願望は誰にでもあります。買い物、仕事、映画鑑賞、外食・・・用事が終われば誰もが家に帰ります。どんな状況であっても帰宅の算段が立てば何とかしてでも家に帰ることでしょう。思うように帰宅できなければ不満を募らせるでしょう。認知症だから帰宅願望があるわけではなく誰にでもあるのです。

当然、本人が納得しているのならば帰るとは言いません。利用者さんに納得して居てもらえるよう居心地の良い場所であるために、我々は何ができるかを考えて実施しています。

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。
次回は、はなえくぼ扶桑便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110
グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地
(0587) 52-3808
はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています